戸切人権のまちづくり館だより

菊かおる季節となりました。
まち館では、地域住民相互の交流を図る各種講座や、いろいろな人権問題を学ぶ人権講座などを開催しています。
皆様のご来館おまちしています。

１１月～冬休み～１月に実施する教室を掲載しています。

◇教室・講座の申し込み・問い合わせは戸切人権のまちづくり館まで、窓口、電話、ＦＡＸのいずれかでお願いします。

電話　811－0497
FAX　811－3428

発行　福岡市立戸切人権のまちづくり館
編集　守田　義弘
福岡市西区戸切3丁目17－33
(壱岐南小学校南側)
電話　811－0497
FAX　811－3428
e･mail:togire-jinken@

まち館講座のお知らせ

いきいき健康教室

【日時】①１１月２８日（木）　午前１０時～正午
②１２月　５日（木）　午前１０時３０分～正午
③１２月１３日（金）　午前１０時３０分～正午
【会場】戸切まち館
【内容】①回目　「健康や福祉・介護のお話」
「元気に長生きするために」
②回目　「身体のトラブル解決」
③回目　「上手な体の使い方と休め方」
【対象】成人・高齢者　２０名（先着順）
【講師】①回目　西第４いきいきセンターふくおか
①～③回目　斎藤　郁磨さん（健康運動指導士）
【参加費】無料
※　１回のみの参加でもＯＫ
※　毎回タオルをお持ち下さい。

やさしい　韓国語会話

【日時】１１月２８日（木）
１２月１２日（木）　　4回コース
１２月１９日（木）　　午後１時～３時
１２月２６日（木）
【会場】戸切まち館
【内容】日常会話にチャレンジ
～韓国ドラマがますます楽しく～
【対象】どなたでもＯＫ　１５名（先着順）
【講師】猪口景嬉さん（地域指導者）
【参加費】無　料

家庭教育講演会

【日時】１２月４日（水）
午後７時３０分～９時30分
【会場】戸切まち館
【演題】「子どもの声に耳を傾けて」
～チャイルドライン（子ども専用電話）の現場から～
【対象】成人・高齢者
【講師】三宅　玲子　さん
ＮＰＯ法人　チャイルドライン
「もしもしキモチ」事務局長
【参加費】無料

おもしろ科学実験教室

【日時】１２月７日（土）
午後１時３０分～３時３０分
【会場】戸切まち館
【内容】～身近な材料で科学の原理を学ぼう～
くだものや炭で電池をつくろう
★科学マジックショーもあるよ★
【対象】小学生と保護者　２０名（先着順）
【講師】松尾　規文さん（地域指導者）
【参加費】材料費１００円が必要です

親子しめ縄づくり教室

【日時】１２月１４日（土）
午後１時３０分～３時30分
【会場】戸切まち館
【演題】「かんたんなしめ縄を２，３種類つくります
【対象】小学生と保護者　２０名（先着順）
【講師】平田　静夫さん（地域指導者）
脇坂　四郎さん（地域指導者）
【参加費】無料

まち館講座のお知らせ

冬休み　親子文化鑑賞

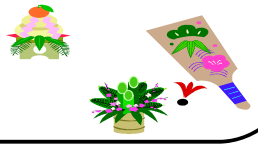
【日時】１２月２５日（水）　午後２時～３時
【会場】戸切まち館　　（開場１時４５分）
【演目】「いまからいえでにいってきます」

～５才のあっくんがおじいちゃんちまで冒険するお話です～
（３人の演者による楽しいお芝居です）

【対象】幼児・小学生及び保護者１００名（先着順）
（小学３年生までは、保護者同伴でお願いします）
おじいちゃん、おばあちゃんも一緒にね。
【演者】劇団　風の子九州（地元福岡の劇団です。）
【参加費】無料

冬休み　ミニ門松づくり教室

【日時】１２月２６日（木）
午前９時～正午
【会場】道隈集会所
【内容】ミニ門松をつくります
【対象】小学生と保護者　３０名（先着順）
【講師】吉原　知邦　さん（地域指導者）
【参加費】材料費３００円が必要です。



薬草教室（七草がゆ）

【日時】１月７日（火）
午前１０時～正午
【会場】戸切まち館
【内容】「身近な薬草を使って健康づくり」今回は、
正月にちなんで、七草がゆをつくります。
【対象】成人・高齢者　１６名　（先着順）
【講師】田尻　清子　さん（地域指導者）
【参加費】材料費２００円が必要です。

◇ご報告◇　9月に講演会、人権講座を開催しました。

まち館では、人権に関する認識を深め、一人ひとりが大切にされる社会の実現を目指して、この講座を開催しています。

「新ちゃんのお笑い人権高座」　9月21日（土）
落語家　露の新治　師匠

今回の講演会は、「いきみなみ人権尊重推進協議会」15周年記念・「戸切人権のまちづくり館」開設40周年記念の行事として開催しました。

新治師匠は、全国各地を飛び回り、「人権高座」を講演されていますが、多忙の中、当校区へお招きすることができました。

参加者は笑いの渦の中で時間が経つのも忘れ聞き入っていました。新治師匠は、落語家になってほんとによかった、ハラハラ・ドキドキ、お客様の笑顔が自分の生きる力です、願生ります、と。壱岐南校区「人権のまち」宣言を意識して話される場面もありました。狭山事件にも少し触れられました。差別は不当な分けへだてである、加差別側こそ解放されるべきだと。差別をしなくても生きていけるように自分が変わる、自分が主役である、自身は自芯をもって、願われて生まれてきたんだよ、願われて生きているんだよ・・と。笑いの中にも人権に対する強いメッセージをいただきました。

これからの壱岐南校区の人権尊重のまちづくりに活かしてい

「人権・同和問題アラカルト」9月25日（水）
～こだわりつづけて明日を拓く～
神前　幸敏　さん

今回の講師は、元城浜小学校長で、現在はココロンセンターの指導員として活躍されている神前幸敏さんをお迎えしました。

世界人権宣言、日本国憲法について話され、今も人権が保障されていない現実がたくさんあること、誤った思い込みや偏見が人権問題につながる要因の一つになっていること、また、人権8課題（同和・女性・子ども・高齢者・障害者・外国人・ＨＩＶ感染者、様々な人権問題）について具体的に事例をあげて紹介されました。

特に、ご自身の体験談を踏まえながら、「いのちをいただく」では心に響くメッセージをいろいろといただきました。

最後に、心が伝わる魔法の言葉「ありがとう」「いいですね」「うれしい」「ええそのとおり」この言葉に参加者一同うなずきました。　アンケートでは、とてもわかりやすかったとの声が多くありました。